

37 ('60 京都大)

【難易度】… 標準

△ABC において、角と辺の間に、

$$\sin A : \sin B = \sqrt{2} : 1, \quad \overline{AB}^2 = \overline{AC}^2 + \sqrt{2} \overline{AB} \cdot \overline{AC}$$

なる関係があるとき、角 A, B, C はそれぞれ何度か。

【テーマ】：正弦定理・余弦定理

方針

第 1 式を正弦定理で辺の比に直します。次に第 2 式と余弦定理を使って、3 つの角のうち一つを決定します。

解答

BC = a, CA = b, AB = c とする。正弦定理より、

$$\sin A : \sin B = a : b \text{ であるから, } a : b = \sqrt{2} : 1 \text{ すなわち } a = \sqrt{2}b \text{ ……①}$$

が成り立つ。次に、

$$\overline{AB}^2 = \overline{AC}^2 + \sqrt{2} \overline{AB} \cdot \overline{AC} \iff c^2 = b^2 + \sqrt{2}cb \text{ ……②}$$

であり、余弦定理より、

$$a^2 = b^2 + c^2 - 2bc \cos A$$

が成り立つので、この式に ①, ② を代入して、

$$\begin{aligned} 2b^2 &= b^2 + b^2 + \sqrt{2}bc - 2bc \cos A \iff \sqrt{2}bc = 2bc \cos A \\ &\iff \cos A = \frac{1}{\sqrt{2}} \quad (\because bc \neq 0) \end{aligned}$$

よって、 $A = 45^\circ$ が得られる。また、

$$\sin A : \sin B = \sqrt{2} : 1 \iff \sin A = \sqrt{2} \sin B \iff \frac{1}{\sqrt{2}} = \sqrt{2} \sin B$$

より、 $\sin B = \frac{1}{2}$ となり、 $A = 45^\circ$ であるから、 $0^\circ < B < 135^\circ$ をみたら、これより $B = 30^\circ$ を得る。

したがって、

$$C = 180^\circ - (45^\circ + 30^\circ) = 105^\circ$$

となるので、求める角の大きさは、

$$A = 45^\circ, B = 30^\circ, C = 105^\circ \text{ ……(答)}$$

別解

② 以降の別解です。

② から $c > b > 0$ が成り立ち、② の両辺を $b^2 \neq 0$ で割ると、

$$\left(\frac{c}{b}\right)^2 = 1 + \sqrt{2} \cdot \frac{c}{b} \iff \left(\frac{c}{b}\right)^2 - \sqrt{2} \cdot \frac{c}{b} - 1 = 0$$

となるので、解の公式でこれを解くと、 $\frac{c}{b} = \frac{\sqrt{2} \pm \sqrt{6}}{2}$ を得るが、 $\frac{c}{b} > 0$ より、

$$\frac{c}{b} = \frac{\sqrt{2} + \sqrt{6}}{2} \iff c = \frac{\sqrt{2} + \sqrt{6}}{2} b \text{ ……③}$$

余弦定理より,

$$\begin{aligned}\cos B &= \frac{c^2 + a^2 - b^2}{2ca} \\ &= \frac{8 + 4\sqrt{3}b^2 + 2b^2 - b^2}{(\sqrt{2} + \sqrt{6})b \cdot \sqrt{2}b} \quad (\because \text{①, ③}) \\ &= \frac{3 + \sqrt{3}}{2(1 + \sqrt{3})} \\ &= \frac{\sqrt{3}(\sqrt{3} + 1)}{2(1 + \sqrt{3})} \\ &= \frac{\sqrt{3}}{2}\end{aligned}$$

よって, $B = 30^\circ$ ($\because 0^\circ < B < 180^\circ$) を得る. さらに,

$$\sin A : \sin B = \sqrt{2} : 1 \iff \sin A = \sqrt{2} \sin B \iff \sin A = \frac{\sqrt{2}}{2}$$

より, $A = 45^\circ$ または $A = 135^\circ$ を得る.

$A = 45^\circ$ のとき, $C = 105^\circ$ であり, $A = 135^\circ$ のとき, $C = 15^\circ$ である.

ここで, $c > b$ より, $C > B$ となるので, 求める角の大きさは,

$$A = 45^\circ, B = 30^\circ, C = 105^\circ \dots \dots (\text{答})$$

◆ ◆ ◆
解説

比較的方针が立てやすく, 計算量も少ないので完答したい問題です. ただし, **別解** のように B を先に求めると, A と C が 2 組出てくるため, どちらか一つに絞る必要が出てきます. そのためには,

$$\overline{AB}^2 = \overline{AC}^2 + \sqrt{2} \overline{AB} \cdot \overline{AC}$$

から $c > b$ すなわち, $C > B$ となることを見抜かなければいけなくなります. これは, 次のようにして証明します.

$$c^2 = b^2 + \sqrt{2}bc \iff c^2 - b^2 = \sqrt{2}bc \iff (c - b)(c + b) = \sqrt{2}bc$$

ここで, $b + c > 0$, $\sqrt{2}bc > 0$ であるから, $c - b > 0$ すなわち $c > b$ が示されます.